

令和7年度 日南町立認定こども園・小学校・中学校 経営方針

1 こども園(学校)経営の基本理念

- (1)「子どもの権利条約」の4つの原則「命を守られ成長できること」、「子どもにとって最もよいこと」、「意見を表明し参加できること」、「差別のないこと」を尊重し、すべての子どもの人権を第1に考えた保育・教育を積み重ねていきます。
- (2)「日南町園・学校運営協議会」の設置により、各園・学校に保護者や地域住民が参画することを通して、「地域とともにある学校づくり」を行い、日南町ならではの創意工夫された特色ある園・学校づくりを推進していきます。
- (3)「日南町の子どもの教育在り方検討会答申」の具現化に向け、「持続可能なふるさと日南」を創る1歳からのカリキュラムの在り方を検討し、1歳から18歳までの教育内容の充実に向けた「オール日南」の協働的な教育環境を整えていきます。
- (4)「日南町こども園・小学校・中学校一貫教育(学び舎にちなん)」を実践し、組織的に「学び続ける力」「関わり合う力」「ふるさとを愛する心」の育成をめざし、各発達段階に応じて、意図的・計画的で科学的根拠のある教育実践を園・学校と家庭・地域が協働して展開していきます。

2 日南町の教育目標

「ふるさとを愛し、豊かな人間性と生き抜く力を育み、
持続可能な未来を創造する優れた人材を育成する」

3 校(園)訓

『生き抜く力』
～ 見つめよ自己を 求めよ友を 惜しむな汗を ～

4 本(園)校の教育目標

「ふるさとに学び、夢に向かい、生き生きと輝く子どもの育成」

5 めざす(園)学校像

- (1) 夢や目標に向かって努力し、お互いの人権を尊重し、仲間と協働できる子ども
- (2) 子どもの成長を園・学校と連携をとりながら、一緒に見守り支えていける保護者
- (3) 地域全体で日南の子どもの成長に関わっていける地域住民
- (4) 教師としての誇りを持ち、自ら研鑽を積む教職員

認定こども園

6 めざす子ども像

- *学び続ける力…自分の考えを持ち、遊びきる子ども
- *かかわりあう力…自分を好きになり、友達(人)も大切にできる子ども
- *ふるさとを愛する心…地域に触れ、地域に親しみ自分を表現する子ども

7 めざす教職員像

- (1)好きなことから自己研鑽し、主体的に考え、学びにつながる環境を整える教職員
- (2)自分のこととして考え対話を大切にしながら、保護者や子どもに寄り添う教職員
- (3)発想を豊かに、子どもの力を信じ、子どもの素質を引き出す教職員

8 経営のテーマ(キャッチフレーズ・キーワード)

『ともに、主体的に、育ちあう仲間』

～地域とのかかわり、異年齢でのかかわりを通して～

9 教育目標実現化のための重点事項及び具体的な方策

基本理念のもと、どこにいても「ふるさとにちなん」に感謝し、夢を持ち、主体的に考え、選び、自分の人生を豊かに創造し、多様性を認め、出会った人との対話を通して、ともに協力して困難も乗り越えられる力を育んでいきます。

非認知能力の育成

(重要事項1)

○学び続ける力…まずはなんでもやってみようと自己決定する子の育成(自己決定)

- ・子ども主体、見守る保育の意義を熟議し、理解を深めながら関わっていく。
- ・ねらいに応じた選択制の保育、興味、関心のある環境設定。
- ・STEAMS教育の中で「やってみたい」を育む。

(重点事項2)

○かかわり続ける力…やってみて楽しかった事、発見を自分の言葉で伝える子の育成(異年齢遊び)

- ・異年齢児保育の中で、言葉でのやり取りすることで修得する力をつけていく。
- ・かかわりを大切にした保育、人権保育への取り組み。
- ・大人のチーム保育をより一層充実させ、子どものかかわりを支援できる力につなげる。

(重点事項3)

○ふるさとを愛する心…多様な人、物との出会いから自尊感情を育む(地域に親しむ)

- ・農業体験・CS活動でできるだけ多く地域の方と交流し、日南町を知る。
- ・絵本の読み聞かせ・素話の効果を理解し取り組む。
- ・異文化に触れる活動(英語教育)から言葉、文化に興味を持つ。